

平成29年度 地域別市民意見交換会 意見概要報告書

No.	参加者からのご意見	担当 委員会名
荘川地区・・・平成29年11月2日開催		
1	東海北陸道のETC一時退出制度を活用して、道の駅荘川の入り込みを増やせないか	産業建設
2	荘川の里を「飛騨んじいの里」として交流の歴史を発信するべきでは	福祉文教
3	荘川ふるさと祭は存続が危ぶまれる時期もあったが、自分たちの大事な祭であり他地域からの参加を促す「人材バンク」制度など工夫が必要	福祉文教
4	荘川は豪雪地域であり高齢化も進む中、雪下ろしの負担や屋根改造に対する特区的な助成制度がつかれないか	産業建設
5	今の融雪剤は車を早く傷めるし、自然界にも影響があると思うが調査は	産業建設
6	牛丸地区にある2本の吊り橋がH27の大雪で傷み通行止めとなっている。調査もされるようだが早急に改修してほしい	産業建設
7	地籍調査についての考え方は	産業建設
8	小中学校の2学期制について、議会はどう考えているのか	福祉文教
9	荘川へUターンしてくる若者は仕事で高山へ通うことが想定されるので、通勤に対する支援策を地域別に考えてもらいたい	総務環境
10	若者の価値観も多様で、祭りや消防団など地域とつながることが苦手な人もいるということを理解したうえで接する必要もあるのでは	福祉文教
11	消防団の車両更新や詰め所の整備・修繕はありがたく、今後もお願いしたい	総務環境
12	転勤で荘川に来て2年目。くるまーと六厩の気温計やであいの森の鐘など壊れていたり撤去されたりしているのが気になる	産業建設
13	地域活動は現状を維持するのが精一杯で、活動の内容も継続するものと見直すものと整理しながら進めることが求められていると感じている。今後、どうやって継続し地域をつくっていくかが課題である。	福祉文教
14	教育委員会から学校の2学期制の話があったが、議会ではどういう対応をしているのか	福祉文教
15	2学期制の他に選択肢はないのか。また10月から後期に入ることで前段に長期休暇があるわけではなく中途半端な時期と感じる	福祉文教
16	保護者には学校から学期制の説明を受けたが、やってみないとわからないという感は強いのではないかと感じている。そのため説明会では意見は殆ど出ないのが現実	福祉文教
17	二学期制の議論が出た経緯は、どこで最初の議論があっただけでこうなった状況になっているのか	福祉文教
18	モデル地区で実施するような状況を教育員会は何故、拒むのか理由が明確にされていない	福祉文教
19	2学期制を実施して後々、3学期制に戻すようなことにならないよう望む。子どもたちの環境がコロコロと変わるようになるとすれば、得策ではないと思う	福祉文教

20	2学期制のメリットは、前期の中で夏休みを勉強する時間に利用できるなどと言われた。しかし、そこは学期制に限らず夏休みの使い方は本人次第なので、子どもたちにとってのメリットは正直ないと思う。逆にデメリットも特段ないと感じる。荘川は少人数であるため、他の学校と比べると先生が子どもと接する時間はある。2期制にして先生に余裕がでるのであれば、それもアリなのかもと思う。やってみないとわからないというのが感想	福祉文教
21	3学期制だと期末考査を3回やらなければならないが、2学期制でこれが2回になることは、子どもと向き合う時間は必ず増える。議会も教員の現場の話聞いて考えることも大事だと思う。議会が学期制にストップをかけて教育長が退任されたことは惜しいと思っている	福祉文教
22	荘川は複式学級で先生たちが頑張っている。通常学級なら2つの学年で2人の担任だが、講師の先生が週何時間か来て手厚くしてもらっている。今後子ども達の減少に伴って先生の人数も減らされることになる。やむを得ないことだが子どもの教育環境のために先生の配置人数を維持する方法はないか	福祉文教
23	児童の人数だけを元に先生の配置人数を決めるのはどうかと思う。特に低学年は手のかかる子どもがいたり、人数では整理できない部分もある。そういったところも検討できればと思う。全学年が複式学級になると、教務主任の先生一人で授業の内容や分からないことなど、対応が曖昧になる可能性を心配する。責任ある先生を学年ごとに配置してもらいたいというのが保護者の思い	福祉文教
24	民間に頑張ってもらいたいと言いながら、地域の自由裁量を狭めて支援金の使い方など行政や議会や監査がストップをかけるようなことになっては、地域活力は創出できない。労力も持ち出しのお金も必要では、誰も参加もしたくないし地域おこしにもならない	福祉文教
25	地域の人口減少や高齢化、子どもの数の減少は、学校問題や地域課題が膨らむ一方の背景となっている。そういった中で地域のあり方をどうしたら整えて行けるか、我々も頑張っているが、行政や議会からも支援をお願いしたい	総務環境
26	市はU I J ターン者へ家賃の補助金をしているが、荘川にはアパートがない。持ち家のUターン者にも補助金を拠出するべき。	総務環境
27	高山に戻っても勤める企業が少なくて現実。職種を増やすめにも大企業など誘致をし、若者に魅力ある企業誘致に取り組んで欲しい	産業建設
28	議会だよりで「市道路線の変更について」の議決がされているが、どういった内容であったのか	産業建設
29	今後、空家が増加して利用しない生活道路が廃止になるようなことにならないようにお願いしたい	産業建設
30	鳥獣被害が年々増加している。狩猟者も高齢化で少なくなる上に山に入る人間も少なくなり、猪やニホンジカに作物を荒らされている。何か得策はないか	産業建設
31	荘川支所の出初式に議会から出席して欲しいとの要望が以前に出されていた。高根、一之宮、荘川など議員がいない地域への配慮を。議会代表として挨拶を願いたい	総務環境
32	自然エネルギーを活用して発電している企業もあるが、外材のチップを輸入して発電しているのが実態である。国策で対応する必要がある	産業建設

岩滝地区・・・平成29年11月6日開催

1	ささゆり号について当初計画した運用が止まっているが、現在市としてはどのような見解でいるのか	産業建設
2	公共交通会議の中で「岩滝地区」について、「特区」という形が認められると可能になるのか	産業建設
3	「のらマイカー」の便数を朝だけにしてもらって本数を減らし「ささゆり号」の運行が出来るようにならないか	産業建設
4	市に相談して車両を購入したが、ストップの状態が続いているので、議会でも対応をお願いしたい。タクシー利用券も緩和し、タクシー補助券を増額して高齢者の移動の足が確保できるように対応をお願いしたい	産業建設
5	給食費の未納について、何故なのか保護者に疑問を抱く。給食費の会計について保護者に説明し、地産地消でどのような産品が給食の献立に役立っているのかなど分かるようになれば、興味がわいてくるかもしれない	福祉文教
6	子どもの視点で学校、地域に興味を持てるようにするには、興味がわくような情報を発信することが必要。地域との関わりのなかで子どもたち自身が、税金を使って教育環境を保っている実態を感じてもらうことが重要	福祉文教
7	子どもたちに情報を選択させる知恵を育てるために、高山市の良い・悪いの情報も含めて子ども達に発信し、子ども自身に情報を選択する力を養わせることも大事。そこで家庭で親子で話し合う場を持たせるきっかけが、今の時代だからこそ大切では	福祉文教
8	2学期制について、子どもたちは重大に捉えていないと思う。単に通知表が3回から2回に減ることだけ。教員の運営がスムーズに行なえるようになることや、子どもたちのためにとった方法だということを、子どもたちにどう伝えるかに掛かってくる問題だと思う	福祉文教
9	先日、部活動の顧問は勤務外であるため教員を頼らないで育成会の運営をして欲しいと顧問の先生から言われた。先生の勤務が過酷なことや、その余裕のなさが子どもに伝わるといい教育も損なわれる可能性があるといった実情は、時代の変化と共にこちらも理解もしなければと思っている	福祉文教
10	教育委員会は2学期制を最良の選択だと判断しているのか。また、2学期制にしても学校行事の時期に変更等はないので、どちらにしても変わらないのでは	福祉文教
11	林業経営をしているが、政府が7年くらい前に経営計画制度を立ち上げた。大規模経営を主体的に後押しする政策であったが、岩滝地区など山に関心の高い人が多い地域には制度が馴染まない。岩滝地区は経営計画をたてて事業を実施している方もいないために、間伐が遅れてしまうという弊害もある。森林には水源涵養、国土保全、地球温暖化の抑制策など役割がおおいにあるので、森林に力を入れる必要があると感じる	産業建設
12	環境税の創設は、国土全体では重要と考えるが、岩滝のような小さな集合体の地域で自分の山林は自分たちで守ろうとする方々に対しての仕組みを形成して欲しい	総務環境
13	鳥獣害対策について、今では檻にも猪が入らなくなった。しかし、猪、鹿など増える一方である。効果的な対策はないか	産業建設

14	人口減少、少子高齢化は、地域の大きな課題だが、議会の皆さんから地域に助言を頂きたい	総務環境
15	若い人がUターンする場合の補助制度や助成制度があると思うが、制度一覧をわかるように宣伝して欲しい	総務環境
16	のらマイカーの運行経路や時刻など市に対して以前から要望しているが改善されていないので、検討をお願いしたい。丹生川へ行く運行経路も検討して欲しい。経路等を見直す段階には、地域へ相談して欲しい	産業建設
丹生川地区・・・平成29年11月6日開催		
1	消防団の人員確保（特に若い人）が困難であり、地区によっては30代から40代の方をお願いしている状態である。若い人の働ける場所がないのも影響している	総務環境
2	市からはとにかく人数の確保をいわれるだけで、助言等がない	総務環境
3	人口を増やす施策も検討してもらいたい（少子化対策）	総務環境
4	ポンプ車のスタッドレスタイヤを購入してもらえない	総務環境
5	子ども達に地域を守る意識教育もお願いしたい（自分の土地は自分が守る）。東北の子どもは震災があった関係でその意識が強い	福祉文教
6	人間関係が希薄になり市民の繋がりが薄くなっているのも消防団加入問題につながっている気がする。地域の交流の場を凶ることでネットワークが広がり人員確保に繋がっていくことも考えられる	総務環境
7	宿儺祭りは若い人達の参加もあったが、丹生川町以外の方が多く、同日開催した文化展では若い人の作品が少ない状態である	福祉文教
8	まちづくり協議会のスタッフの問題として、若い人を集めるには若い人に入ってもらう必要がある、給料の保証をする必要があるが、まち協の費用では対応できないので対策が必要	福祉文教
9	丹生川でも川西町を参考にし若者会議を取り入れている。まち協に組み込んでいる	福祉文教
10	消防団が操法中心になっているのも問題でないか	総務環境
11	農業のグループとか商工のグループとか事業単位のものはあるが、全体の交流がある青年部は無くなっている。そこに消防団が加わって、地域のため意見等を出して頂くと良い	福祉文教
12	合併前に比べ、若者の元気が無いように感じる。地域のシンボルが少なくなっていると考え	福祉文教
13	公共施設のワークショップを開催しているが、施設の必要性を問うだけでなく、活用する方法も考えるべきである	総務環境
14	行政も積極的に地域の活性化について取り組んでもらいたい	総務環境
15	過去には行政とまち協が一緒になって運営していたのが、今はまち協のように限られた組織での対応は無理があるため、費用や人材のフォローは必要である	福祉文教
16	川西町のようなNPOとして運営していく体力はない。行政も金を出せばいいのでなく、一緒になって考える必要がある	福祉文教
17	宿儺祭りの継続の問題があるが、地域の源にもなっているため、大変ではあるが継続したい	福祉文教

18	地域おこしとして、若い人の発想力が必要である。よそ者の考えは思わぬ考え、固定概念を超えた考えが出て地域に新しい風を吹き込んでくれる「地域起こし隊・地域協力隊」がいいのではないか	総務環境
19	市の職員の年齢構成で40代の職員が多く20代が少ないようだが問題はないのか	総務環境
20	消防団と地元との交流が必要であることから、交流会を企画しようと考えている。いろいろな団体との交流も必要である	総務環境
21	農振の関係で家を建てられないとか、手続きが煩雑で面倒だから奥の方から町に出てくる。そして、土地（田んぼ）を守れなくなっていることも問題である。田舎にあったルールづくりが必要	産業建設
22	消防団の定例会が1日、15日開催されているが、交流があってよい	総務環境
23	新規農業者が多い状態であるが収入が安定するまでの見守りが必要である	産業建設
24	過疎地域で生きて行く対策（買い物難民等）の仕組みを考える必要がある	総務環境
国府地区・・・平成29年11月6日開催		
1	文化財保護について、展示・保存施設が必要。現状、安国寺にある収蔵施設は耐火建築であっても耐震設備がない。新たに設けた収蔵施設は木造で全体管理が行き届いていない。管理体制は全市的に考えるべきだが、サテライト施設的に考えてもらい整備できないか	福祉文教
2	消防団活動について、団員確保が難しく4分団から3分団体制に編成替えた。そうした中で操法大会についても資金面で苦勞しながら参加している。毎年の市への要望についても細かな対応をお願いしたい。消防団車庫の耐震化についても考えてほしい	総務環境
3	個人情報保護について支所の対応に問題があった。和田用水に異変があり支所に通報したが、通報結果について支所からの回答がない中で、後日原因者が直接私に回答することがあった。これは個人情報の保護から言って問題ではないか	総務環境
4	合併後の支所地域の衰退が目立つ	総務環境
5	支所地域には若い人がいない。雇用の場がないのが問題で支所の農林業振興などの問題については、市内と支所地域では異なるものがある。その対策は	産業建設
6	火葬場の問題がある。国府地区は古川の施設を利用している。今後も使えるのか。早く新火葬場の姿を示すべき	福祉文教
7	市の窓口業務の民間委託の問題が出ているが、公の仕事は役所が責任を持って対応すべき	総務環境
8	まち協の観点から言うと除雪、買い物、ごみ出しなどに不安がある。松本市は長寿のまち宣言をしているが、高山市はどうなのか	福祉文教
9	まち協予算の新規事業への予算上乘せの話が伝えられている。新規事業へ目を向けることも大切だが、担い手の問題もある。65歳まで働く環境の中で新規事業に手を付ける難しさもある。人的支援が望まれる中で、今ある事の充実改善が大切と考える	福祉文教
10	自然エネルギーの活用で木質バイオマスの活用が必要。ペレットストーブの活用や発電までのサイクルを確立し、災害時にも強い地域づくりを進めてほしい	総務環境

11	議会中継を見ているが議員のマイクの使い方が悪い。聞き取りにくい	議会運営
12	防災無線が聞き取りにくく、反響する音源にも問題があるのでは。もっと防災ラジオを配布した方がいいと思う	総務環境
高根地区・・・平成29年11月7日開催		
1	昼間の有事対応のため、市役所職員の消防団加入を推進してほしい	総務環境
2	消防活動における地元建設業従事者の依存度から建設工事量の継続的確保が必要	総務環境
3	消防団入団において規律訓練・操法訓練があることで入団拒否されるため、制度などの改革をしてほしい	総務環境
4	地域交通・高根号の運営での運転手の確保と常用雇用できる環境への支援と制度設計を求める	産業建設
5	チャオスキー場の恒久的な運営と、その事業者にはアマゾンや楽天のような事業者であればと思う	産業建設
6	国道361号線の沿道における立木整備の推進により、見通しや明るい雰囲気を保つ取り組みをしてほしい	産業建設
7	高地トレーニング施設周辺において、利用者や観光者への受入れで、明らかに公衆トイレ整備が不足しているため、早急な施設設置が必要である	産業建設
8	石仏ツアーなどへの訪問観光増加に伴う公衆トイレがなく、施設設置を求める。場所は国道361号から分枝する日和田口を想定している	産業建設
9	県道39号線における国道361号線から阿多野郷地区までの早期の道路整備に着手してほしい	産業建設
10	子育て環境として、フェンスなどで囲まれた安心・安全な公園を整備してほしい	産業建設
11	道の駅・野麦お助け小屋・七峰館を運営する観光開発公社による指定管理者制度について、他地域における観光関連運営との連携はできないか	産業建設
12	救急対応でのドクターヘリの離発着場所の増加に取り組んでほしい	総務環境
13	冬季の道路融雪剤散布について、散布量と自動車塩害への考えは	産業建設
江名子地区・・・平成29年11月9日開催		
1	市有の未利用地等において、これまでの売渡価格は高額であり、制度見直しと共に利活用を促進できないか	総務環境
2	中学校修了までの子育て支援にとどまらず、高校入学時までにも費用がかかるため、支援制度の拡充をしてほしい	福祉文教
3	転入時には転入先の町内会長や民生委員などの名簿一覧を市役所で手渡すなどの対応を図ってほしい	福祉文教
4	町内会未加入について、桜ヶ丘町内会の対応を検討してほしい	福祉文教
5	小学校区について、子ども人口動態を優先し、子どもの生活ベースからの見直しに取り組んでほしい	福祉文教
6	まちづくり協議会は、本当に機能しているのか	福祉文教

7	まちづくり協議会への支援金見直しが予定されていると聞すが、その内容はどのような方向であるのか	福祉文教
8	アパート物件が多く、買い物ができるスーパーが近くに無い生活環境での町内会組織をどのように整えるのか課題がある	福祉文教
9	災害備蓄品の場所がなく、その確保を求めるとともに県が設置した備蓄品場所を借りる対応はできないか	総務環境
10	市道沿いでの災害復旧対応で大型土のうとしている箇所ので経年劣化対策を早期に求める	産業建設
11	私道・開発道路を含め、特に除雪と排雪は公道・市道以外は対応しないことについて、市道の狭小形態や人家が無くても除雪されている現状から、市道認定全般の見直しを図り、私道であっても除雪対処する検討に取り組むべきである	産業建設
12	単体町内会の中で地名地番にバラツキがあり、地縁的管理で混乱している。新たな土地地区画整理が検討できないか	福祉文教
13	高山市のサッカー大会が市内で開催できず飛騨市内の施設で行なわれたが、地域行事すらできない施設整備の不備を早期に解消してほしい	福祉文教
14	ビッグアリーナ施設群において、まだ駐車場不足である、早急な対策を検討してほしい	福祉文教
15	市民プールがきれいな施設でない、何らかの対処をしてほしい	福祉文教
16	市役所西側市道で市役所北面の交差点の、右折レーンを設けず、直進レーンの左側に通り抜けスペースが確保される道路形態が、北側からの渋滞緩和に一定の効果がある。このような道路構造・形態を今後活用してはどうか	産業建設
17	市道維持等におけるまちづくり協議会への1000万円配分は今後どうなるのか	福祉文教
18	都市計画道路、松之木・千島線の現状は	産業建設
東地区・・・平成29年11月10日開催		
1	東地域も急速に少子高齢化が進んでいるが、議会として対策はどうしているか。同じ地域や近くの地域に家族が住んでもらえるようにならないか。例えば、同居してもらえれば助成するとか考えられないか	産業建設
2	まち協については、計画を作るように言われているが、地域割り、面積割りだけではなく、自分たちのまちは自ら造るやる気が出るような指導が要るのではないか	福祉文教
3	白雲水のある石碑付近の整備をしてほしい。ぜひ、水路を作ってほしい	産業建設
4	城山遊歩道近くに散乱する倒木を処理してほしい	産業建設
5	少子高齢化が進む中、消防団員の確保ができない。団員は昼間仕事で居ないという課題もある	総務環境
6	東山地域の公衆トイレの数が不足している。善意のある人頼りだが、整備をしてほしい	産業建設

7	城山のあり方としては自然公園として整備してほしい。その中で看板整備をお願いしたい。外国の方にもよく分かる看板の作成をしてほしい	産業建設
8	東地域の除雪については地域でがんばっているが、道幅が狭く、坂が多いため難しい。融雪や消雪の側溝や道路など考えられないか	産業建設
一之宮地区・・・平成29年11月10日開催		
1	Yショップ（JAの売店）の閉鎖に伴う、買い物難民対策と、外出支援対策が安価（100円均一）でできないか	福祉文教
2	買い物難民等について、まち協としても対策ができないか検討する必要があるが、法的な問題もあるので今後研究をしたい（まち協役員の弁）	福祉文教
3	公共交通とデマンドバス（一之宮地域内のみの利用）の区分けがあり利用し辛い（乗り換えが必要）	産業建設
4	社会福祉協議会からワンボックス車両を借用して外出支援の運用をしているが、空き時間もあり効率的な運用ではないため、もっと効率的な運用ができないか。社会福祉協議会にもお願いしているが、思うような運用になっていない	産業建設
5	公有地（村有地）を子供から高齢者まで市民の交流・憩いの場等として利活用できないか	総務環境
6	公民館裏にテニスコートがあるが、現在利用がなく空き地状態になっている。町の行事等で使用したくても金網等の柵があるため利用し辛い状況である。以前から開放をお願いしているが、担当課からの許可がでない	福祉文教
7	個人情報の関係もあり、町内会・まち協への情報が少ないため、災害時等の対応（共助）が困難なことがあるので、情報の共有化について考えてもらいたい	総務環境 福祉文教
8	射撃場についての報告があったが、当地区でも鳥獣害対策をしてくれる方が一人しかいなく後継者がいないので若い人の育成を考えてほしい	産業建設
9	核家族化や働く場所がないため地元に戻ってこない例が多々ある。市として、企業や大学等の誘致は考えていないのか	総務環境
10	まちづくり協議会と意見交換し、議会として今後どのように進めていくのか、もっとまちづくり協議会について目を向けていただけて支援をお願いしたい	福祉文教
朝日地区・・・平成29年11月10日開催		
1	鈴蘭高原ゴルフ場から東海ラジオが撤退する。ゴルフ場があるからこそ小学校がこっちへ来ている。行政がてこ入れしてほしい	産業建設
2	地域の祭りで子どもが進行役をし、お年寄りとのコミュニケーションをとった。それによりお年寄りも元気になる。新しい福祉の形である	福祉文教
3	自然を愛し地域を知る。大人になって人を連れてくる。会社は無いけど道路がある。都会とつながっている。都会とのアクセス、コミュニケーションが大切	産業建設

4	朝日地区には観光資源がいっぱいあり、青屋地区から乗鞍にかけて「石仏」があることを広く知らしめたい。登山道整備したいが方法が分からない。議会で要望が通るようにしてほしい	産業建設
5	コミュニティースクールは自分の思いとは違うものだった。朝日コミュニティースクールのHPを見て分かった	福祉文教
6	朝日中がスキー教室でアルコピアへ行く。チャオスキー場へ行くべきである。朝日の子どもがチャオスキー場を知らずに終わってしまう。市としても支援が必要ではないか	福祉文教
7	まち協の役員をやったおかげで「飛騨やんさ」の練習に出させてもらった。子どもが大人を知り、大人も子どもや子どもの習ったものを知るいい機会	福祉文教
8	3学期だけ用務員をやらせてもらった事で小さな学校のよさを知った。子ども一人一人のことをみんなが知っている	福祉文教
9	朝日の産業に「鈴蘭大根」があるが、猿の被害が大きい。対策しようにも朝日に猟師が一人しかいない	産業建設
10	熊が出た時、猟師ではなく支所へ連絡しなければならない。猟師は高齢化している	産業建設
11	朝日に旅館が減った。民泊事業を広げるために市中心部からバスを出してほしい。連携を取ってほしい	産業建設
12	古民家を楽しむ会。道の駅西隣の古民家が見座地区から移設した。使わなくなったものを活用し、年4回くらいイベントで使う。大事にしたいのはそこで楽しく暮らす事。先ず自分たちが楽しむ。古民家に住むと古人の息吹を感じる	福祉文教
13	寄付してもらった昔の農機具や昔の生活用品、文化財、朝日に生きた人々の生き様がこもった品々を展示しようとしたが、持ち出せないと言われ悔しい思いをした。	福祉文教
14	小学生から郷土教育をしている。コミュニティースクールになって学校がよりオープンになった	福祉文教
15	小中一貫校にするにはどうすればいいのか。朝日中学校は地形的に災害時孤立する。保育園も浸水する。これから何が起こるかわからない。保、小、中をまとめられるのか	福祉文教
16	昨年度の教育長の考えは学校のIT化はしないとのことだったが、ICT、インターネットを活用した学習は	福祉文教
17	朝日しとねる会をもっと活性化してほしい	福祉文教
18	コミュニティースクールはぴんと来ない。「しとねる会」でわかった。地域の人に関わっている。子どもは大人の顔と名前を知っている。その逆も。保育園の時から大人が関わって、子どもはいろいろな体験ができる	福祉文教
19	大人がスポーツを教えてくれるいい環境がある。チャオスキー場や高地トレーニング場の活用を	福祉文教
20	コミュニティースクールの今後の課題はバランス感覚。郷土愛と、外の世界とつながる視野（インターネット）も必要	福祉文教
21	コミュニティースクールどんなに素晴らしいものを作っても、少子化という観点から市の協力が大切	福祉文教

22	氷点下の森のスタート時は自己負担金10%だった。高山市ではイベント負担金が30%まで上がってきている。上宝は自己資金50%。負担金は年々上がっている	産業建設
23	今年になって鈴蘭高原、チャオスキー場から企業が撤退し、JAのAコープとガソリンスタンドが無くなる。地域の人々の力はある。国体をやった村だから、また何かをやってやろうという気概はある	産業建設
24	朝日中は生徒数が減っていて、環境整備が難しい。支援してほしい	福祉文教
山王地区・・・平成29年11月13日開催		
1	人口減少・高齢化対策は市としての方針をしっかりとて、市民と一緒にやって対応する必要があるのではないか	総務環境
2	協働のまちづくりと町内会との連携をしっかりしていくこと。また、まちづくり協議会をつくる時、町内会の組織は協議会に入り町内会は無くすとの構想もあった。それでやっていけるか不安があり質問したが、それも整理をしていく必要があるのではないか	福祉文教
3	地区によっては、まちづくり協議会に町内会が入っていない地区もあり統一性がないので、市として方針を出し整理する必要がある	福祉文教
4	まちづくり協議会に出ている資金の運用方針・額の内容を再度検討し、有効利用ができる方針を出すべきである	福祉文教
5	新宮地区まちづくり協議会は、指定管理を受けようとした地域産の農作物で地域おこしをしようとしている。そういった例も参考にするとよいのでは	福祉文教
6	新宮地区は農業関係者が多くまとまりやすい地区であるが、当地区はいろいろな問題を抱えているから新宮のような体制は困難である	福祉文教
7	石浦町・片野町・森下町の大きな町内と下6町内との間では問題点等に差があり、具体的な話し合いがされていない	福祉文教
8	高齢化について、上一之町の高齢化率は3年前で41.7%（高根町と同じ）、森下町はおそらく27%くらいであると思うが、両地域には格差がある。検討がされているのか疑問である	福祉文教
9	まちづくり協議会の活動や内容に格差を感じている。各協議会の活動内容を一般市民にも情報等を流して頂くことで、お互いに刺激を受けていくのではないかと	福祉文教
10	下6町内は商店街であり他町内との間に格差があるので、商店街地域とその他の町内と別々に協議会を設立する考えがあってもよいのではないかと。抱える問題が違うので一つにする難しさもあり再編も必要と考える	福祉文教
11	各町内が抱える問題点も異なることも踏まえ、安心安全な環境を得るため町内でどのような活動等を行っているのか、問題点として何があるのか等についてアンケートを行っている。それを分析し今後の対応を検討するようにしている	福祉文教
12	高齢者の安否確認について独自の活動をしており、高齢化に向けた対策についても地区の皆さんの意見を聴取しているところ	福祉文教
13	町内会非加入者の問題にどのように対応すればよいか、抜本的な対策が必要である。飴と鞭的な考え、例えば飴は加入者にはごみ処理券を無料配布し、鞭は有料で配布する等を考える必要もある。高山市が先駆けて対応してもらいたい	福祉文教
14	町内会加入者は、町内に設置してある「ごみステーション」に投棄しても良いが、非加入者は直接清掃工場に持って行く旨を強く伝える態度が必要である	福祉文教
15	非加入の問題が大きいのがアパート住民である。なんとか、アパート単位で班編成を組んでもらうような対策も必要である	福祉文教

16	ごみも外灯も町内会でお金を出して管理していることを伝え、なんとか加入してもらえるような働きかけをしている	総務環境
17	現在の射撃場の土地所有者はどこなのか	産業建設
18	学校と地域の繋がりとして、大工や地元の獅子舞の体験等を行っており、ダンボールで獅子頭を作って運動会で発表等をしている。興味を持って地域の行事に参加していることや、人数も増えている状況で良いことと捉えている	福祉文教
19	祭礼行事に子どもが少ない。町内で5人から7人という町内が多いため祭礼を成り立たせるのに苦労している地区もある	福祉文教
20	駅前、上一之町から三之町の空家を他所の大手の会社や不動産業者が相場の4倍から5倍近い価格で購入し路線単価を高騰させている。その影響で固定資産税も高額化し、周りの民家等の持ち主に影響が出ている。抑えることも考えて頂きたい	産業建設
21	私道が多いため、除雪の対応をお願いしたい。市民にしたら税金を払っていることから、私道も市道も関係ないので、緊急事態等も含め配慮をお願いしたい	産業建設
22	高山市は除雪はするが排雪はしないので、自分達で対応するしかない	産業建設
23	石浦地区は振興住宅地が増え、道路は私道となり市は修繕や除雪を一切しない。許可は出すが面倒は見ない。その仕組みを住民に説明されていない	産業建設
24	融雪用の側溝を整備し今後は大丈夫と地域住民には説明があったが、肝心な時に水を止めてしまった。止めた説明もないし電話しても担当者の対応がない	産業建設
25	火葬場候補地を取り下げた理由に対し、議会はどのように取り下げた理由をもっと強く追及しなかったのか。ごみ処理場についても、判断して決めることができない。議員もしっかり意見を市に強く言うべきである	福祉文教
南地区・・・平成29年11月13日開催		
1	のらマイカーのバス停が坂の上にあるが、坂の途中に駐車場を作ってほしい。	産業建設
2	のらマイカーを増便してほしい	産業建設
3	まち協の支援金について、7町内で分割すると100万円ちょっと。他のまち協と平等でない	福祉文教
4	まち協の予算枠増額してほしい	福祉文教
5	南町内会、補正予算で対応してほしい	福祉文教
6	前期・後期制について、議会はどのような観点でチェックしているのか	福祉文教
7	学校でのITの活用は	福祉文教
8	学校はブラック。部活がネックで素人が部活の顧問をやる。部外コーチを採用して教員にゆとりを持たせるべき	福祉文教
9	プラごみの回収を週1回でなく週に2回にしてほしい	総務環境
10	放課後児童クラブについて、預かる子どもは増えているのに場所がない。プレハブでもいいので建ててほしい	福祉文教
11	除雪ではなく、排雪をしてほしい	産業建設
12	消防団の新員が足りない	総務環境
13	空家を「よって館」にして活用しようとしたら200メートル以内に他の「よって館」があるから駄目だといわれた	産業建設
14	駅西を有効活用してほしい	産業建設

15	融雪剤が車を錆びらせる	産業建設
16	歩車分離信号はかえって危険。時間で切り替わる	産業建設
17	駅の自由通路の利用者がまばら	産業建設
18	南小周辺の歩道の整備をしてほしい	産業建設
19	南小学校の駐車場を何とかしてほしい	福祉文教
20	南小学校近くの郵便局利用者が路上駐車をして、子どもが危険にさらされている	産業建設
21	駅自由通路を通学路にしてほしい	福祉文教
22	中央通の石畳は雪が解けない	産業建設
23	防災無線が聞こえない	総務環境
24	陣屋消防のスピーカーが鳴らない	総務環境
25	アンダーパスで駅方面から左折する車が反対車線に入る事がある	産業建設
26	防災ラジオの買い取りはできないのか	総務環境
27	まち協役員はボランティアで仕事している。支援金を増額できないか	福祉文教
28	管理人のいない民泊増えている。市は実情を捉えているのか	産業建設
29	まち協の支援金が一千万円から二千万円になっても解決しない。維持工事は市でやってほしい	福祉文教
30	証明書が支所で無ければ発行できないのは便利が悪い	総務環境
31	まち協の会長に充て職が多すぎる	福祉文教
32	市の職員の対応が良すぎて変な気遣いをする。もっと毅然とした対応をしてほしい	総務環境
33	市の職員の対応は以前と比べて良くなってきている	総務環境
34	予算決算特別委員会的时候、マイクを使わない議員がいて何を言っているのか聞こえない	議会運営
久々野地区・・・平成29年11月14日開催		
1	新しい支所に消防団の詰め所を作っていただきありがたい	総務環境
2	まち協への補助事業で仕事が多い	福祉文教
3	ゴミ問題（新しい焼却場）を丁寧に説明してほしい	総務環境
4	高山市は観光でやっているが、就労が増えていない	産業建設
5	地域の産物を作り魅力のある街づくりを	産業建設
6	観光客相手の仕事は休みが取れない。若者をバックアップしてほしい	産業建設
7	学生が他県に出て行く。魅力あるまちづくりを	産業建設
8	いつまでも住み続けられる町にしてほしい	総務環境
9	まち協に対し市の押し付けはだめ	福祉文教
10	県に環境税の使い方を研究してもらいたい	総務環境
11	のらマイカー乗り換えのところがある。日曜日、祝祭日の運行を	産業建設
12	議員定数についてどう考えているか	議会運営

13	まち協の条例化を進めているが、要望していない	福祉文教
14	一之宮段地区について町内会の区割りの検討が必要	福祉文教
花里地区・・・平成29年11月15日開催		
1	除雪計画の見直しにあたり、例年11月に開催される町内会長連絡協議会において町内要望を提出するが、本年度は開催されていない。要望受付の対応はどうなっているのか	産業建設
2	通学路除雪について、越後町からは坂路の農道が通学路となっている。数年前は除雪が入らず、学校職員が対応にあたった事もあった。安全な登校のため、そういった通学路についても除雪して頂きたい	産業建設
3	11月頃になると、独居高齢者や除雪弱者の方々から除雪についての問い合わせが相次ぐ。確実な対応が急がれる	産業建設
4	バリアフリー計画における子ども高齢者等に配慮した歩道整備計画が、HPには国、県道路を除いて完了しているといった記載がある。今後花里地区において歩道整備計画はあるか	産業建設
5	(まち協・環境安全部長) 昨年度初めて小学校の家族参観日に地域の方、学校、PTAと共に、防災啓発イベントを600人規模で開催した。また、学校と地域による安心会議を開催し、地域防災について議論を進め、連携を密にした。本年6月には高山市による避難所運営マニュアル・風水害用タイムライン作成にあたり、実際に運営可能かどうかのシミュレーションや担当や経路等、確実な理解を落とし込む事の必要を感じこれにあたった。専門家による研修会等、高山市の取り組みにも感謝するところであるが、実際に地域の方々に落とし込む方法等、不安や課題も残る	総務環境
6	高山市の危機管理課の人員体制が手薄であると感じる。相談に伺っても対応して頂ける職員がいない。もう少し、職員を増やしてはどうか	総務環境
7	平成26年の苔川の氾濫水害やアソシア横の災害での実際の避難所運営にあたり、物資の未搬入や不足、連携の未構築、人員配置、担当の把握等、数々の課題が浮き彫りとなった。その様な経験を踏まえ、地域、単位町内、個々の住民に対して実際の運営にあたる際の落とし込み作業が非常に不足していると感じる。誰かが決めた計画では地域において実際に機能するものにならない。地区が自主的に取り組める体制作り、地区にあった計画づくりが肝要	総務環境
8	市の防災訓練は地区の持ち回りでやっているが、スパンが長すぎるため防災に対する意識の醸成とはならない。職員がコンスタントに地区に出向き、関係者と密に議論やシミュレーション・訓練を重ね計画を完成すべきである。防災士との相談だけでは実際に機能性や連携を有しない	総務環境
9	学校では学校行事である4年生の校内合宿時にまち協・PTAと連携し、防災をテーマに児童自ら準備するパーティーションを利用した避難所づくりを行い、様々な事が体験できた。またまち協と共に防災広場イン花里小では避難所運営ゲーム(HUG)を体験し、防災に対する意識喚起を行った。物品の老朽化や、必要物資の有無、保管場所などの把握が非常に大切と感じた	総務環境
10	花里小では前期・後期制に移行する事を前提に運動会も春に開催した。様々な意見があるなか、非常に良かったという意見が多かった。これを進める方向でお願いしたい。またキッズウィークの導入について地方行政に設定の裁量権があるのであれば、時期の妥当性について早目の対応と、議会での検討をお願いしたい	福祉文教

11	前期・後期制が教員の多忙化解消にはならない。本質的に問題解消する取り組みとして、膨大な事務作業の軽減のため、各校に事務補佐要員を配置する事が望まれるのではないか	福祉文教
12	コミュニティ・スクールについて、うまく地域と関わりを作れば、地域の協力支援体制も構築できる。市がこれを主導しながらシステムの構築をすることが望まれる。またぎかいだよりに記載のある、一部地域におけるコミュニティ・スクールの取り組みを、高山市の現状もふまえて頂きたい	福祉文教
13	情報モラルの育成等にも関わるツールとして学校に配備されているパソコンのスペックやバージョンが使用に耐えるものではない。今後教育において必要となるであろう物に対する十分な措置が望まれるのではないか	福祉文教
14	意見交換会について、時間や曜日等によって対象が異なるし、集約できる意見も異なる。より広範な層、多くの意見を抽出するにあたり、PTA総会の場等の活用も視野に入れてはどうか。学校に解決できない事を学校に言う事しかできず、現役の子育て世代が直接議会に話せる場が必要。それによって教員の多忙解消にも繋がるのでは	広報広聴
西地区・・・平成29年11月15日開催		
1	今回の意見交換開催に関して役員会を開催したが、地域の問題に対しては順調に推移しているので特に意見はないとのことであった	広報広聴
2	当地区は12月から3月は役員会等が休眠状態で、11月が一番会議が多いためなかなか参加要請が大変である。できたら春頃に開催していただくとありがたい	広報広聴
3	「議員と語る会」が有ることを知らない人が多いのではないか。議会だよりもあまり読まない。たまたま町内会長をしているから参加した。もっとPRが必要	広報広聴
4	議会だより表紙に「お知らせ」何ページとあるが、ここに概要を掲載してもいいのでは。今回の議会だよりで、何が一番知らせたいポイントなのか分かるようにしては。表を見た段階で興味を持たせる必要がある	広報広聴
5	具体的な項目について見出しをつけたり、今課題になっている火葬場問題等の特集を組んだ面があっても良いのでは	広報広聴
6	1ページでも2ページでも読んでもらうための工夫が必要である。週刊誌の例が参考になるのでは	広報広聴
7	当地区は20代30代の若い人や子どもが少なく行事の参加は少ないが、まともにはあるように感じる	総務環境
8	「議員と語る会」に興味があっても、足腰のことから出るのが大変であるため参加しない。来られない人の意見をどうするかを検討してほしい	広報広聴
9	独居の方の買い物等が心配	福祉文教
10	健康寿命の取り組みとして高田整形の先生に「脳活」について講演していただいたが沢山の方が参加された（まち協主催）	福祉文教
11	運動会を開催したが、沢山の方が弁当を持ち寄り参加され、いい運動会ができた。子どもの参加も200人あった	福祉文教
12	西小学校は指定避難場所になっているが、住民約4000人が避難した時に対応は可能なのか。また、川の西側、東側と分かれているため、川が氾濫したらどうするのか心配である	総務環境 産業建設
13	江名子川の氾濫も心配であるが、宮川全体のことを考える必要がある。宮川をどれだけ掘り下げたらいいのか心配である。また、流木が心配である	総務環境 産業建設
14	側溝工事・急傾斜地・江名子川工事について、どのような意見交換があり、どのように決めたのか説明がない	産業建設
15	まち協への1,000万円の工事については説明があるが、それ以外の工事は分からない	福祉文教
16	1000万円を20町で対応すると小さい工事しかできない。1000万円でもいいのか等検討が必要	福祉文教

17	雪またじが高齢者にとって負担が大きい	産業建設
18	雪を処分するとき、江名子川に街路樹等や柵があり捨てやすい状況にない	産業建設
19	除雪をしてくれても、左右に堅い雪壁ができ処分が大変である	産業建設
20	融雪溝があっても水が流れていない	産業建設
21	少子高齢化が進んでいる地区なので、いろいろな行事等を企画しても参加者が少ないのが問題。特に男性が少ない	総務環境
22	高山に帰ってこられる環境がほしい（優秀な子どもほど帰ってこない）	総務環境
清見地区・・・平成29年11月16日開催		
1	まち協について議会と懇談会を持った。現実の状況を議員はつかんでいないのではないかと。理想的なビジョンは心強いが、現状を認識してほしい	福祉文教
2	倒木処理が3年たった。道路沿いだけは済んだようだが、森林の中は手がついていない。予算が打ち切りとならないように、延長してほしい。また、学校へのペレットストーブの導入など、地産地消に市全体で取り組んでほしい	産業建設
3	倒木処理について、地域でグループを立ち上げたが参加者が増えている。65歳以上の方も参加している。民有地にも広がりつつあり、補助金があると良い。ボランティアでなく地域通貨でやり取りしていて、市の補助で赤字にならない	産業建設
4	山については広い面積であり、資源として活用すれば雇用にもつながり、人口減の歯止めになる。広い山の活用を境界線の測量には年数がかかる。GPSを利用するなど新しい測量方法の検討を町内会とまち協が連携して、地域づくりをどう進めるかが重要。町内会から来たものと、社協から来たものとがまち協の中でうまくかみ合っていない。時間はかかるが、安心して住める地域づくりが大事 高山市は良くなってきたと思う。ただ本町から市民広場へ行くところの店が合わないと感じる	産業建設 福祉文教
5	町内会の加入促進のため、防災関係のこともあり、宅建協会へもお願いしている。役がきたり、お金もかかるため、加入率は上がらない。高齢者が町内会の付き合いができないと脱会されることもある	福祉文教
6	清見地域ではまち協の中に町内会が一つの部として入っている。事務局に負担がかかっている	福祉文教
7	部活動の県・地区大会や全国大会への補助が地域によって違う。市からの支援も年々減っているので、支援をお願いしたい ペレットストーブは発展段階であり、旧のペレットストーブは問題がある。煙が教室に逆流してくるなど、学校（松倉中学）で問題になっている。新しい、いいストーブに切り替えてほしい 改築工事で学校はよくなっているが、障がいのある子が大変なためエレベーターを設置してほしい 給食費を無料化してほしい。未納者への対応は担任の先生が行うが、ただでさえ仕事が多いのに大変	福祉文教
8	まち協の条例化を早く進めてほしい。支援金の半分が人件費となっている。事業費が必要なので人件費を増やせない。しかし、実務が年々増えている。スタッフが少ないが人件費を増やせないで、支援を増やしてほしい。市内のまち協全体を見ると、町内会とまち協の関係をもっと整理する必要があるのではないかと。	福祉文教
9	結婚相談所が2階にあり入りにくいので配慮してほしい。若者の定着も考えてほしい	福祉文教

10	若い人の住むところがない。市で若い人が住めるような環境整備を進めることが必要	産業建設
11	大原の市営住宅は空いているが、所得制限があるので入れない。それを見直せば、入るのではないか	産業建設
12	高齢の独居老人が増えているがバスは少ない。地域で白タクはできないか	産業建設
13	消防でヘッドライトは各班に3つしか支給されていないので、増やしてほしい。操法大会用のホースを支給してほしい	総務環境
14	ホースには種類があるので、班で希望のホースを選んで買えるような支援がほしい	総務環境
15	消防無線をデジタル化したら、つながらない地域（大原・坂下など）がある。アナログの時は、西ウレ峠のところに中継塔をたてて、つながっていた	総務環境
16	倒木のとき、宮から石浦の国道が通行止めになり、宮・久々野から来るのに大変だった。バイパス計画はどうなっているのか	産業建設
17	公共施設のワークショップに参加した。既存の施設を直しながら、長く使うべきだと思う。地域の人口が減れば、施設も減らすことはしかたないかもしれないが、集落を守っていく者はできるだけ残してほしいとなる。議会ではどのように調整していくのか	総務環境
18	各集落に公民館があるが、地域でそれを守っていくことも大変になっている。いい方法を考えてほしい	福祉文教
19	まきストーブの助成が打ち切られたようだが、継続してほしい。住宅リフォーム助成を復活してほしい	総務環境
20	鹿・サルの被害対策をお願いしたい。市でも実態調査をして、早めに手を打ってほしい	産業建設

北地区・・・平成29年11月16日開催

1	下岡本町の一部が私道であるため、除雪や道路施設（カーブミラー）の設置してもらえない。市で面倒をみてもらえないか	産業建設
2	外国人の観光客が来ても夜は商店街が閉まっていて回るところがない。活性化の意味でも、駅裏に市場のような施設をつくり回してもらいたい	産業建設
3	一般質問の中の、消防操法大会で使う備品購入についての質問で、行政側は団役員会の中で予算を付けて買うとの事だった。現場からの要望が上がるようなシステムを	総務環境
4	上町・下町は人が沢山来ている。地震で火災が発生した場合に、消火栓は使えないかもしれないので、消火栓を使用せずに防火用水を使った防災訓練を行うことも大事	総務環境
5	高根町の夫婦で透析を受けていて、冬場は通院に片道1時間かかる。冬場だけでも市営住宅を借りたいと話したが、市では貸せないとの事だった。考えてほしい	産業建設
6	森林の間伐や枝打ちをされないことで根が張らない。大雨が降ると災害が発生する。森林組合が補助を受けて伐採しているが、山の持ち主に伝わっていないので徹底してほしい	産業建設
7	倒木の恐れがある木を伐採するのに補助があることを知らない人がいる。浸透していないのではないか	産業建設

8	学校等の避難所に毛布やマットなど避難者用の物資がどれだけあるのか分からない	総務環境
9	ぎかいだよりに除雪について「協議した」とあるが、どう協議したのか	産業建設
10	少子高齢化・福祉などこれまでの既成概念だけで考えてはだめ。行政に求めるだけでなくボランティアも含め、新しい考えや前向きな発想を出してほしい	福祉文教
11	間伐材など木材を燃やして発電するなど、市が投資して運営することでお金が外へ出ることなく内で回るような事をどう考えているか	産業建設
12	市民と議会が身近に感じられない。どの議員がアイデアを持っていて発言しているのかが伝わってこない。ぎかいだよりの中でもっと自己主張してもいいのではないか	広報広聴
三枝地区・・・平成29年11月17日開催		
1	パートが少なく農家で取り合いになっている	産業建設
2	空家があるが、壊すと固定資産税が上がり進まない	産業建設
3	二学期制は議会は反対したが、今後の方向性は	福祉文教
4	まち協はスタートし議会も賛成したが、しっかり詰めなかったのか	福祉文教
5	まち協の条例化を進めているが、要望していない	福祉文教
6	まち協での市道維持は、1000万円や道路の種類など問題である	福祉文教
7	同居家庭でも、勤めに出ているときは独居となる家庭が多い。支援できないか	福祉文教
8	社会福祉協議会に伝えても本人が辞退する	福祉文教
9	三枝地区周辺で、5件ほど続けて盗難事件があった。市民全体への周知が必要ではないか	総務環境
10	煥章館は東部にあり、祭りやイベントで駐車場が使えず渋滞もある。駅西側にできないか	産業建設
11	見量町の市営住宅の入居者は半分ほどで、入居条件が厳しい。県営住宅は若い独身や母子家庭でも入れる	産業建設
12	市営住宅は保証人が2人必要であり、退去後修繕がされないがお金をとっているのか	産業建設
13	市営住宅はたくさん空いているのに募集は1件だけである	産業建設
14	まち協でも要望しているが、川上川の堤防を公園のように遊歩道にできないか	産業建設
15	まち協の要望で、遊歩道は指定するだけで、あまりお金はかからない	福祉文教
16	豪雨災害時には、河川の氾濫もあり避難勧告で避難するが、堤防に住民でもわかる目印があれば自主避難ができる	総務環境
大八地区・・・平成29年11月17日開催		
1	新ごみ焼却場についての気持ちを伝えてもらった。市の計画は緊張感がない。炉はだましまし使っているというが、市の考えは甘い。国の基準を守ってもダメで市民の方向に向いていない。火葬場も同じこと。地域の方々の方向に目を向けよ	総務環境

2	国民健康保険が県下統一となる。学校給食費の無料化をお願いしたい。県下では8町村が実施している。高山市の小・中学校で年間3億7千万あればできるはず。実現してほしい。	福祉文教
3	新ごみ焼却場の件で「東山台が反対」と言われてマスコミにも載っている。新火葬場は白紙に戻った。4つの地域に絞り込むことが間違いであった。年数もあったが「ここしかない」等のやり方だった。検討委員会を設けて、そのうえで「ここしかない」等の進め方となると思う	総務環境
4	まち協も3年目。大八は中学校を間借りしている。支所地域は別になっているが、旧高山市は問題がある。事務所整備に支援金を出してほしい。人も金も要る。拠点整備の予算化を求めたい	福祉文教
5	大八の地域は、まち協はまち協、町連は町連と別々に活動している。市としての理想はどうか、はっきりしていない。町連も大事な組織だが、市がまち協へ支援金を出してくれるが、4割が町内会に加入せず6割が町内会費を払っている。町内会費を払いたくないという人も出てきて困っている	福祉文教
6	拠点施設のことで空きのヘルスバンクがあるが、予算がつかない。拠点施設のないところへ予算配分をしてほしい	福祉文教
7	松之木町には車田とひょうたん池（町内会）がある。市では予算もつけているが、池周辺は民有地（丸大興業）であり施設が建設されると環境が壊される。この池には絶滅危惧種のヒメコウホネが自生している。平和も大事だが自然環境保護も大事	総務環境
8	ぎかいだよりの総務環境委員会の中の意見書提出の下に、平成24年度にも政策提言されたとあるが議会で詰めているのか	総務環境
9	4月～10月で10人死亡、1人が誕生し、9人減。市の人口は89,700人。2,500の空家で戸数は増えている。議会基本条例をみると市に提言もできると思う。人口問題・空家問題を議論し提言してほしい	総務環境 産業建設
10	高山市に住んでいると楽しい。子どもたちはこういうことがあると楽しい等を考えていくことができないのか。給食費も同じ。	福祉文教
11	長男が愛知県にいる。帰って来たいが現在の賃金がもらえないとのことで来てくれない。昨年の意見交換会の内容が生かされているのか。環境を整えていくのが議会だと思ふし提言も同じと思ふ	総務環境
12	除雪は業者の差が大きい。境等をしっかり除雪してほしい。	産業建設
13	市民意見交換会のソフト面の「市民へのフィードバックがない」し、問題が出た地域へは返答を出すべきでないのか	広報広聴
14	市議会は市民に直結している。市民の側に立って市民目線でやってほしい。24人の議論の中でも市民目線でやってほしい	議会運営
上宝地区・・・平成29年11月28日開催		
1	保護者会会長からの要望事項（文書を配布）。上宝は3～4世代の同居が多い。祖父母の協力なくして子育ては出来ない。働きにいらっているので「子供を預ける所や送り迎えのサービス」、「シングルマザーの増加」等への対策を検討願いたい	福祉文教

2	今後の課題として空家の件を言われたが高山市の改善方法は。小学生～高校までの子供がいる。子供の送り迎えを親がせねばならない。今後の課題	産業建設
3	中3と小6の親。来年、高山の高校に行く。バスは朝・夕しかない。バスの費用負担の支援をして欲しい	福祉文教
4	高山市内には女子寮が無い。アパートはある。高校にも女子寮が必要。部活をしたくてもバス通のため部活を止めている。上宝の問題は大部分は道路問題。新しいことを考えていかないと空家ばかりになる。国の制度を待つのでなく市としての空家対策（固定資産税などの減免、地目変更）し壊す物は壊すなど考えるべき。病院・高校も同じこと。行政と議会と共に考えるべき	福祉文教 産業建設
5	農業用水を維持しているが、人口減のなか少ない農家で負担金を出して維持しているが今後は出来なくなる。4km上流からで1軒あたり20万円。維持や災害でもあったらどうなるのかも問題	産業建設
6	災害時にどこに逃げるのかが問題。学校・支所と言っているが鍵があいてなければ意味が無い。上宝は広いので精度の高い情報や公設施設の開放と備蓄品の確保を願いたい。親子で通学道を歩いてみて避難所までの間に危険箇所は何処かなど知る事も大切（ハグの防災訓練）	総務環境
奥飛騨温泉郷地区・・・平成29年11月28日開催		
1	滞在型観光客の人材確保の件でパート、アルバイト、お手伝い等は、副業的だったが人口減の中、生活する環境整備をしっかりしないと地域がダメになる。学校や保育園の先生の不足でいつまで子供たちを預かれるのか、また反対に預ける人がいるのか等、人手を増やす事が急務だ。高山の中心部整備だけでなく地域の整備を進めよ。外国人雇用にしても、どこまでやればいいのか、責任もある。人材や人手が足りない。	産業建設
2	焼岳では中国2人、台湾2人、韓国4人がいる。この人達がいないとやっていけない。しかし、半年以上いるとワーキングホリデーでは20%もとられる。バスの運賃も含めて具体的な補助が欲しい。外国人雇用にも補助が欲しい。奥飛騨も時給を上げないと誰も来なくなる。アルバイトも夏場は時給を上げている。この地域に人が帰ってこれるまちづくりをして欲しい。住む人が増えれば人手不足の解消に繋がるが、どのようにして高山の一部として活性化していくのか。安房トンネルの料金を下げて欲しい	産業建設
3	旅館をやりながら消防団に入っている。年末夜警等も配慮して欲しい。娘が朝6時のバスで高校に行く。バス代が20万円、下宿は月5～6万円かかる。高山市内とギャップがあり過ぎるのでなんとかして欲しい。新穂高地区は国定公園内にあるが電線が写真に入り苦情が多い。無電柱化を（地下埋設を）。新穂高バスターミナルの駐車場が満杯となる。登山者にやさしい基地にして欲しい	産業建設 総務環境
4	3件の旅館を持っている。外国人は中国8人、ベトナム2人。インターシップで台湾1人、ベトナム1人もいる。人口が増えない中で外国人・派遣社員で賄っている。外国人も1年間いる人は能力も高い。アルバイトにしても外国人に1級、2級等の資格を与えていく事も市として考えて欲しい	福祉文教
5	過疎化・独居老人対策・見守り対策をお願いしたい	福祉文教
6	奥飛騨・上宝に人を呼び込む情報発信を。高山市で補助や支援の検討を	総務環境

7	入湯税は源泉の維持・管理に使うべきと思うがどうなのか	総務環境
8	旅館は耐震・耐火・防災等で民宿とは違う。固定資産税の査定が高い。民宿は経費を賭けずに営業している。せめて工場並みの固定資産税を。 奥飛騨温泉郷の名前を売って欲しい。 インフラも含めて奥飛騨は高山市内とは違う。公平にして欲しい。 奥飛騨の地域対策を。市街地と農村地域を活性化しなければ高山市中心地もダメになる。郊外の活性化をして欲しい。学校・市場・仕事等考え、面白味のある地域にして欲しい	福祉文教
9	議場へ子供づれの議員の許可を全国に先駆けてやってほしい	議会運営
新宮地区・・・平成29年11月29日開催		
1	地元議員以外の議員との意見交換は有意義である	広報広聴
2	標識・ガードレール・信号の支柱等、市内の様にダークブラウンに統一できないか。今後、新設分については考えてもらいたい。国・県・市、全て統一してもらいたい	産業建設
3	支所地域の人口流失による人口減少・少子高齢化は著しい状況であり、農地・山林が休遊状態である。教育の方とも連携し有効活用をする施策を考えてもらいたい。観光ばかりに力を入れるのではなく、広大な資源を活かしてもらいたい	総務環境
4	外国人が今は多く来高しているが、為替の変動で減ることも考えられるので、国内旅行者のリピーターを増やすことも考えるべき	産業建設
5	酪農家の減少も気になる。国・県・市・JA等の垣根を越えた議論をしてもらいたい	産業建設
6	跡継ぎの問題から空家が増えている。農地も持っている維持等が大変である。全て売買するのではなく、例えば5万円で20年間貸し出しすることで、20年後は1,200万円になる。その時点で家や土地を移行することはできないか（贈与になるが、贈与税の問題になるので軽減できる施策が必要）。家や土地を借りる方が増えると考える。そうすることで人口増加対策にもなるし空家対策にもなるのではないか	産業建設
7	農振農用地にかかっている場合、売買ができないので対策が必要である	産業建設
8	町内の回覧文書の中に、「歳末助け合いとして500円、赤い羽根として500円を集めてください」とあったが、募金額等は自由であるべきでないか。福祉関係者の方は、安易に町内に依頼するのではなく、募金の大切さ、助け合い運動の大切さを訴えるべきでないか	福祉文教
9	まちづくり協議会の支援金は地域住民に還元されるものであるが、町内会への未加入者と加入者による区分けが難しく、加入のメリット・デメリットが出しにくいいため、加入促進をどうすればよいのか問題である	福祉文教
10	アパートの大家等にお願ひし加入が増えている一方、役をすることへの抵抗から、脱会される現状もある。また、企業が所有しているアパートも課題である	福祉文教
11	道路維持費としての1,000万円はなくなるのか	福祉文教
12	火葬場について、まだ決定されたことはなく11月中は公募しているということで、その前に話しがあっても「うわさ」であって事実ではないということか	福祉文教

13	火葬場について時間ばかり経過しているよう。また、反対があったら立ち消えになってしまうのか	福祉文教
14	古い町並の建物は文化財であっても中はお土産店ばかりで、観光客は一度見たら再度来る気にならないのではないかと。外国の方は建物や文化を見たくて来ているのではないかと。高山には支所地域にいい場所や文化財がある。新しい案内所ができるので今まで以上にPRをし、マイクロバスの送迎も含め交通のインフラ整備を行い支所地域への案内等をし、広範囲な案内が必要と考える。支所地域に行き農家の体験等を行うことで農家の活性化にも繋がるのではないかと。また、そのような情報をスマートフォンのアプリを利用して発信していくことも考えてはどうか	産業建設
15	雪を知らない外国人に原山公園での体験（冬場のトレッキング、そり遊び等）ができる案内をしたり、「新宮地区で収穫した野菜等でこんな食事ができる」といったようなことをして、原山公園の活性化を図ってはどうか	産業建設
16	子どもと高齢者が協力して、休耕地等で野菜等の収穫することも考えたらよいし、その収穫物を観光客に販売するのもいいのではないかと。それによって商売等の体験にもなる	産業建設
17	新宮地区まちづくり協議会は盛んに行事を開催していることは素晴らしいことであるが、高齢者にとっては参加していても運転等の問題もあり参加を諦めることもあるので、ワンボックス等を購入して対応してはどうか。市の補助も必要。また、送迎資格のことも緩和できるような仕組みも必要。行事に参加はできないが応援したい住民の配慮もあるとよい	福祉文教
18	原山公園の指定管理が1年半で終了するのを機会に、指定管理をまち協が受けて活性化したいと考えている。施設振興公社の契約が切れるときに指定管理を受けたいと考えている。指定管理を受けるには議会の承認が必要なので、是非、応援をお願いしたい	産業建設
19	旅行村線の延伸工事もやることになり、その開通に併せて原山公園で記念行事が行われることが夢である	産業建設
20	飛騨の里の活性化として、池の中央に赤いつり橋等を設置してはどうか。ライトアップ時には事務所周りが混雑して大変である。中央に橋を作ることで観光客を分散することもできるし、橋を舞台にしての獅子舞等をすれば誘客にも繋がる	産業建設
21	旅行村線の開通で高山西ICで車を下ろして、高山ICで乗ってもらおうといったルートができ、活性化されると思う	産業建設
22	2歳・3歳の健康診断の問診表が、高校の長男の時と内容が一緒である。年数が経過すれば、病気の内容等変更があるのに同じ内容はおかしい時代にあった内容にすべき。また用紙も裏紙利用の、コピーのコピーのような使い古しの用紙のため変えてはどうか	福祉文教
23	健診時間が午後しかなく、子どもも食事後で眠くなるので午前の時間も考えてもらいたい。また、その結果を先生からアドバイス等があるが子どもがぐずると退席して大事な話が聞けないし、母親同士の情報交換もできないので、託児所等を用意してもらいたい	福祉文教
24	昼から開催される健診時に離乳食体験があるが、食事した後のトレーニングも大変であるので時間帯は配慮してもらいたい	福祉文教
25	学校の前期・後期の取組みについて、校長会で決めていくとのことだが、議会としての考えを教えてもらいたい	福祉文教

26	地域での説明会があったときに、直ぐにでもやるような話であったが、2学期制のメリット・デメリットについてもっと詳しく知りたいと感じたし、学校の関係者ばかりでなく地域へも影響があることなので、地域にも説明してもらいたいし情報提供をお願いしたい	福祉文教
27	二学期制について、父兄は本当に理解しているか不安である	福祉文教
28	生涯学習人材登録制度はどうなっているか	福祉文教
29	国民健康保険料が上がるとの説明があったがどうなっているか	福祉文教
30	この語る会の当初の説明時間が長すぎる。意見聴取の時間を多くとってほしい	広報広聴
31	放課後児童クラブの対応について中々改善がされない。別の場所を用意する等検討してもらいたい	福祉文教